

NPO法人さやま保育サポートの会事務局：〒350-1304 埼玉県狭山市狭山台 3-8-12 よつばのおうち内



http://sayama-portal.jp/sayama_hoiku_support/



今改めて **みんなで作る こどもの笑顔かがやくまち さやま** を目指して

(狭山市子ども計画より)

みなさま既にご存じのことかと思いますが、平成7年度から11年度の狭山市子ども計画が3月に策定されました。基本理念は「みんなで作る こどもの笑顔かがやくまち さやま」です。「全ての子育て家庭を支える環境づくり」「こどもの最善の利益が優先される社会づくり」「こどもの健やかな育ちと自立に向けた切れ目のない支援」という3つの基本方針のもと、図に示されるように無関係な人や企業などはなくALLさやまで取り組む方向が示されました。NPO さやま保育サポートの会も大きく関係しています。

狭山市の出生数は平成5年755人、平成6年は713人でした(資料:市民課)。今年最初の会だよりでは、こども基本法の理念と少子化について触れました。狭山市が埼玉県がそして日本がどのような未来を目指すのか、これからの私達の選択一つひとつがその未来のゆくえを握っています。子育てをそこに当てはめれば、いま目の前にいる子どもたちの育て方・育ち方によって、20年度の未来を変えることも可能です。子どもに関わる、子育て・子育てに関わるということは、こんなにわかりやすい、そして手応えのある関わりなのです。私が髪振り乱して仕事と子育てをしていた頃の話です。電気製品の修理で近所の電気屋さんに来ていただいたことがありました。電気屋さんの仕事に興味津々な子どもたちがお仕事の邪魔にならないようハラハラしていたのですが、一通りの修理を終えた後電気屋さんのおじさんは、子どもたちの興味を受け取ってくれただけでなく「おじさんがおこずかいをあげよう。おじさんの老後は頼んだぞ」と子どもたちに100円玉を1つずつくれたのでした。このできごとでハラハラしていた母も笑顔になることができ、目の前のこどもに必死だったとらわれから放たれ、子育ての意味や本質に気づくことができました。現在、子どもたちはおじさんの老後に貢献するべく、それなりの納税者となることができました。

持続可能で多様性をあたりまえとする社会となった現在、ひとりひとりが自分らしく生きていけるようになりつつあります。こども計画をこどもだけに関係する計画とするのではなく、こどもを産むとか産まないとか、子育てに向いているとかいないとか、個々人の多様な価値観が受け入れられ、誰の夢も叶う社会になっていくための計画になることを願います。その夢の中にこどもをもちたい、育てたいがあるのなら、多くのいろいろな人からのちょっとした応援があることで、みんなが幸せになるのではないのでしょうか。

さやま保育サポートの会には、こどもの育ちや子育ての局面に応じて、プレコンセプションケア(妊娠前からのヘルスケアの関わり)、こちらから出向っていくアウトリーチのスキーム、小規模保育、子育てプレイス、学童保育といった事業があります。今年是一部の学童保育の指定管理が終了する時期でもあり、あらためてNPOが果たすべき役割を確認し、NPOとして狭山市のこども計画に貢献していきたいと思えます。

代表理事 大賀明子

狭山市子ども計画はこちらのアドレス

または右のQRコードからも見ることができます。

<https://www.city.sayama.saitama.jp/saisei/shisaku/kosodatekyouiku/kodomo-keikaku.files/kodomokeikaku.pdf>



NPO 法人 さやま保育サポートの会では
現在、7つの事業所が活動しています！

NPO 法人さやま保育サポートの会は、地域の「子育て」をサポートする事業（主に出産直後の保護者を対象とした訪問型子育て支援事業「ホームスタートさやま」、3歳までの親子を対象とした遊び場「子育てプレイス奥富」と「子育て」をサポートする事業（2歳児までの小規模保育事業型の認可保育施設「よつばのおうち」、狭山市の指定を受けて小学生の放課後を支援する奥富・柏原小第1・新狭山小・御狩場小の4学童保育室）を行っています。

令和7年度が始まって3か月が経ちました。子どもたちも1つ年代が上がり、メンバーも替わりました。7つの事業所の今の姿をお知らせいたします。

保育サポート事業
狭山市学童保育室
指定管理者

保育サポート事業

小規模保育事業・一時保育事業

よつばのおうち

新年度がスタートし、あっという間に3ヶ月が過ぎました。入園児も進級児もそれぞれ新しい環境に慣れ、笑顔で楽しく園生活を送っています。

暑さが厳しくなる前は、ハンモックを持って林にお散歩に出かけたり、NPOの農園で野菜の収穫やじゃがいも掘りを楽しんだり、泥んこ遊びをしたりと、自然の中で五感を使ってワクワク、ドキドキ、いろいろなことを体験しました。

たくさん遊んだ散歩の帰り道では「きょうのごはんはなにかな？」と会話し、お昼寝のベッドの中では「きょうのおやつはなにかな？」と嬉しそうに想像しながら眠りにつきます。庭のぶどうも実をつけ、いつ食べられるのかと毎日観察している子どもたち。

今年は、気まぐれなヤマモモが、赤くてかわいい実をつけたくさん収穫できました。食いしん坊な子どもたちに、実をもいでもらいジャム作りをしました。

基本的な生活リズムが整い、よく遊び、よく食べ、よく眠って逞しく育っています。

子育てサポート事業

子育てプレイス受託事業

子育てプレイス奥富

新年度になり新規の方々の利用も増え、お子さんたちの楽しそうな笑い声、保護者の方々の優しい笑顔が溢れ毎日とても賑やかです。窓からは美しい田園風景が見られ天気の良い日には富士山を眺めることもできます。

フロアには大きな滑り台やボールプールがあり、お子さんたちに大人気です。ねんねの頃から少しずつ行動範囲が増え、お気に入りの玩具を見つけ楽しそうに遊んでいる姿、お友達と触れ合いながら日々成長していく姿、保護者の方と嬉しそうに遊んでいる姿、たくさんのお子さんの姿を保護者の方々と一緒に見守らせていただき、とても嬉しく思っています。

5月23日には新事業『アドバンス助産師さんとおはなししよう』を、大賀代表を講師にお迎えし行いました。参加して下さった方々から多くの質問やお悩みが寄せられ、アドバイスをいただきました。

これからも利用者さんのニーズに合った事業を実施し、そっと寄り添える場所となれるよう活動して参ります。



子育てサポート事業

訪問型子育て支援事業受託事業

ホームスタートさやま

令和6年度は39件、令和7年度に入り現在14件の訪問活動を行っています。

今年は三つ子ちゃんご家庭にボランティアさん2名で訪問活動をしてもらっています。

コロナ前に行っていたホームスタートの報告会及び説明会を6/26に利用者さん・ボランティアさんを招いて行いました。利用者さんのママから「毎日子どもの命を守る事に精一杯の日々、毎週ボランティアさんが来るのがとても楽しみでした。私の心が救われました」と話をして頂きました。とても良い報告会になりました。

大勢の利用者のかたにホームスタートの良さを知って頂けたらと願っています。



今年も第9期ボランティア養成講座を9/26～11/6の7日間行います。多くの方々に受講して頂きたいと思っています。



奥富学童保育室

令和7年度、奥富学童保育室は昨年度からの在籍児童に新1年生が加わり定員80名、職員14名で賑やかにスタートしました。学年を超えた楽しそうな交流が日々見られ、職員は子ども達に最適な環境を整え、大所帯になっても落ち着いた生活ができています。「どの子にとっても居心地の良い学童」を目指し、保育にあたっています。

廊下の「伝言板」は、職員から「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えたり、子ども達からの様々な要望に応えたりする場として活用しています。普段の会話では聞くことができない事が書かれていたりします。



また、地域との連携も重視し、公民館事業へも積極的に参加をしています。先日も3年生20名が通学路でもあるフラワーロードに「ド根性ひまわり15世」の苗を植えました。夏の暑い日差しの中、子ども達の登下校を見守り、元気を与えてくれることでしょう。



柏原小第一学童保育室

昨年度まで第2学童にいた1,2年生が第1学童と一緒に過ごすようになり、総勢57人で毎日にぎやかに過ごしています。同学年のお友だちが多くなったので、今まで“遊ぶ人がいない〜”と言っていた子どもが今ではほとんどいなくなりました。1台のタブレットの周りに5~6人集まって協力し合いながら折り紙を折ったり、一般の子どもたちも交えてのドッチボールに熱が入ったり、大勢で遊ぶことが多くなりました。にぎやかすぎるのが少し気になりますが、これが本来の子どもの姿だと思います。殻に閉じこもらず、大いに自分を出して学童で楽しく過ごしてほしいと思います。



夏休みは「秘密基地作り」を計画中です。牛乳パックやペットボトル、新聞紙、ダンボールなどの様々な材料を使って素敵な秘密基地を作る予定です。その間は、お弁当もピクニック形式。平凡な毎日がドキドキする毎日にできればよいと思います。暑い夏休み、思い切り楽しみましょう！

新狭山小学童保育室

新狭山小学童では現在108名のこどもたちが賑やかな毎日を過ごしています。今年度は、学習の時間までは第二学童の部屋に仕切りを設け、少し小さな集団で過ごしています。自由遊びの時間には、好きな場所で、一緒に遊びたいお友だちと様々な遊びを楽しんでいます。裏山での虫取りを再開すると、熱心に虫探しをしています。



遊び方などの約束についてはこどもたちと話し合いをしています。多数決で少なかった人が我慢するのではなく、全員がこれならいいかな、と思えることを見つけたいと話していますが、まだまだ上手くまとまらないことが多いです。16名の職員が様々な場面でのこどもたちの姿や言葉を拾い上げ、職員間でも話し合いを重ね、こどもたちとの話し合いも続けています。学童で過ごす時間が、今もこれからも、どの子にとっても、居心地のいい、いい時間であること、あり続けることを目指し、日々できることを精一杯やっていきたいと思っています。

御狩場小学童保育室

御狩場小学童保育室の今年の目標は、「子どもたちに思いっきり「こども」になってもらいたい！」です。学童の子どもたちは「おやつ」と「あそび」を楽しみにやってきます。法人の畑の採れたてのきゅうりやじゃがいもをおやつに食べられることはとても恵まれています。きゅうりの浅漬は子どもたちに大人気でいつもおかわりの手がたくさんあがります。お友だちとのおやつ時間は気持ちもほぐれとても楽しそうです。

外遊びでは元気に走り回り、ドッチボールやごっこ遊びを思いっきりしています。学校で、学童に向かう途中で、「今日は何して〇〇君とあそぼうか」そんなことを考えながら学童に来るでしょう。その思い、願いを十分に叶えられるよう安全に配慮して見守りながら子どもたちがやりたいこと、言いたいことが気兼ねなくやれる、言える環境設定を目指して参ります。

令和7年度も皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



活動予定

- 毎月 第1月曜日
子育てプレイス奥富打合せ(16:30~)
- 毎月 第1木曜日 HSさ調整員会議
(9:30~市民大学教室3)
- 毎月 第1土曜日 事務局会議(9:30~)
運営委員会(10:30~)
- 毎月 第2木曜日 学童保育室長会議
(9:00~奥富学童保育室)
- 毎月 25日
よつばのおうち保育会議(13:00~)
- 8月 評議員会
- 11月 令和7年度第2回理事会
- 11月 4学童合同事業

NPO 法人会員の状況：

正会員 19名 準会員 9名

賛助会員 26名

会員の方々の支援が会の基盤です。新しい会員さんを募集しています！また、会費の納入は済ませましたか。よろしくお願いいたします

令和7年度通常総会(第20回)

を行いました。

第1号議案 令和6年度事業報告

第2号議案 令和6年度活動決算報告

令和6年度業務執行及び
財産の状況に関する監査報告

第3号議案 令和7年度事業計画

第4号議案 令和7年度活動予算
すべての議案につきまして、滞りなく可決・承認されましたことをご報告申し上げます。

新しい畑のご紹介

~今年度から旧ケーヨーデイツー裏へ~

昨年度まで奥富学童保育室の裏にあった畑は、今年度から新たに旧ケーヨーデイツー裏へ場所を移しました。これまでの畑とは違った環境ではありますが、子どもたちの元気な声とともに、新しい畑もにぎやかに始動しています。



事務局の粕谷さんと諸澤さんのご指導のもと、きゅうり、ミニトマト、じゃがいもなどの野菜をみんなで植えました。



土にふれ、苗を大切にも、真剣に世話をし、収穫の喜びもひとしおだったようです。

収穫した野菜は、学童のおやつや調理活動にも活用され、自然の恵みと育てる楽しさを実感できる貴重な体験となりました。

これからも、四季折々の変化を感じながら、地域の自然とふれあえる場として、大切にしていきたいと思います。



特定非営利活動法人 さやま保育サポートの会
よつばのおうち ホームスタートさやま

狭山市狭山台3-8-12 04-2957-0451

新狭山小第一・第二学童保育室

狭山市入間川1108番地 04-2957-5521

柏原小第一学童保育室

狭山市柏原1141番地 04-2959-8730

奥富学童保育室

狭山市下奥富1100番地 04-2953-3540

御狩場小学童保育室

狭山市北入曾755-4 04-2958-1537

子育てプレイス奥富

狭山市下奥富1100番地 04-2952-6801